



やまとの安全

令和6年3月27日
奈良県警察本部課
生活安全企画課
(犯罪抑止対策室)

令和5年中

特殊詐欺のアンケート結果

奈良県警察では、

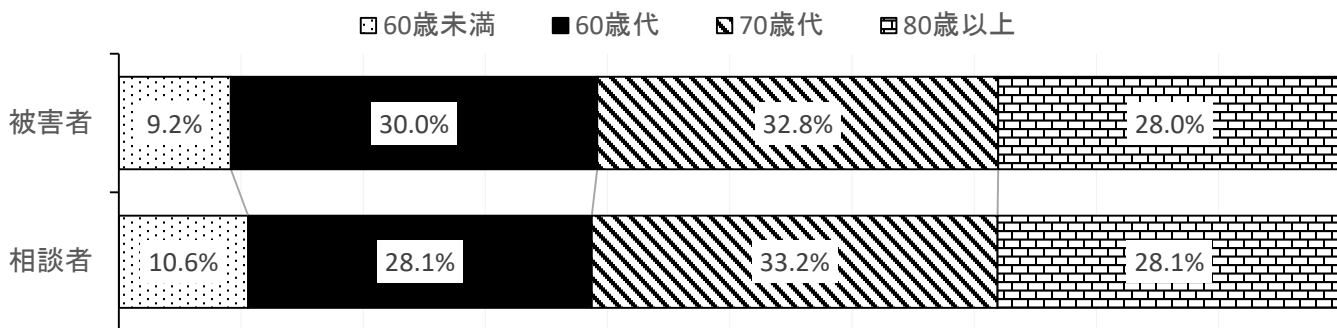
- 特殊詐欺の被害に遭われた方(被害者)
- 被害に遭う前に警察へご相談いただいた方(相談者)

有効回答数 1485人
 ・被害者 207人
 ・相談者 1278人

に御協力いただき、アンケートを実施しています。

令和5年中に行ったアンケートの調査結果と被害防止のポイントを紹介します！

① 被害の有無に関係なく、60歳以上の方が対象となっている

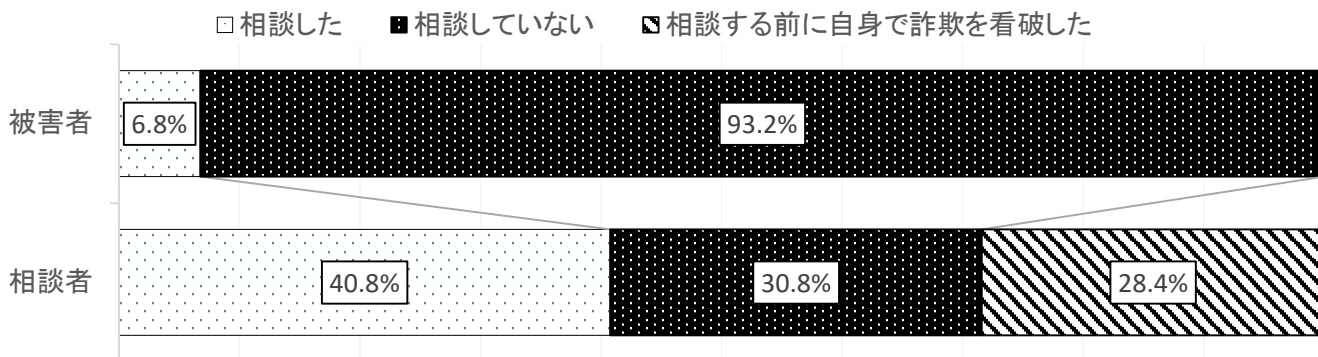


特殊詐欺の被害に遭われた方や、「犯人から電話があった」などと相談に来られる方の約9割は60歳以上の方です。

特に60歳以上の方は、「自分は大丈夫」と思わず、まずは詐欺の手口を知って、被害防止対策をとることが大切です。

② 誰かに相談することが大事！

Q 誰かに相談しましたか？



被害に遭った方の約9割が誰にも相談せずに被害に遭っています。一方、**被害に遭わなかった方の約4割は、誰かに相談**していました。

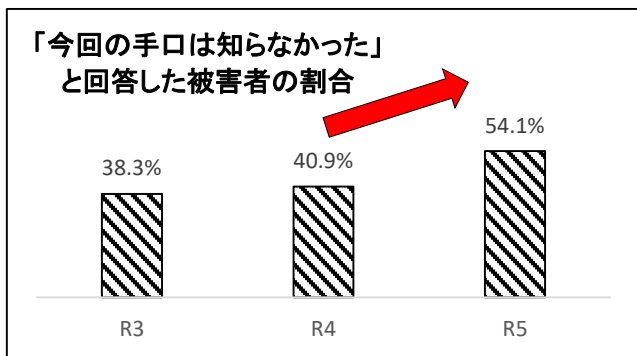
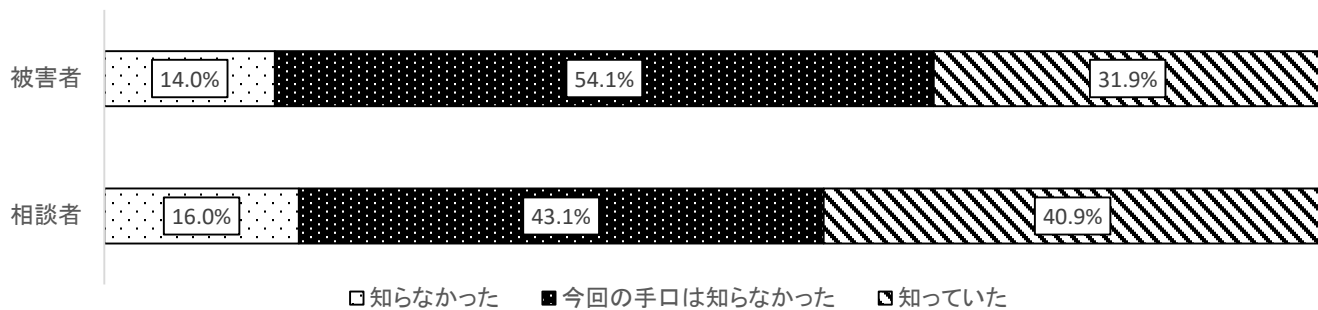
一人で考えて、決めないで、まずは、誰かに相談することが大切です。

家族・友人・行政機関・警察など、相談しやすいところで結構です。

まずは誰かに相談しましょう！

③ 特殊詐欺を知っているだけじゃダメ？

Q 特殊詐欺について知っていましたか？

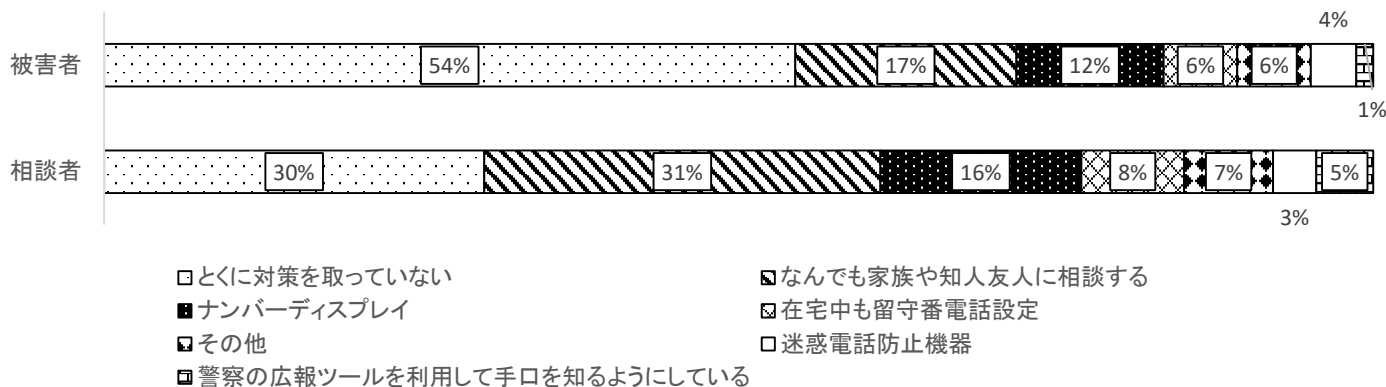


- 相談者のうち、約4割が特殊詐欺について「知っていた」と回答したのに対し、被害者の約3割の方が、「手口を知っていた」のに、被害に遭ったという結果となっている。
- 令和4年に比べ、「今回の手口は知らなかった」と回答した方が約1割増加。
手口が巧妙化したり、新たな手口が登場するなどしたことが要因と思われる。

犯人は「だましのプロ」です。具体的な手口を知り、その対処方法を身に付けましょう！

④ 被害に遭わないためには、電話対策が重要です！

Q 被害防止の対策を取っていますか？（複数回答可）



- 被害者の約半数が被害防止の対策をとっていませんでした。一方、相談者のうち「対策を取っていない」と回答した方が3割でした。
～特殊詐欺被害の7割が「犯人からの固定電話への着信がきっかけ」です。～
～自宅の固定電話の対策は大丈夫ですか？「固定電話対策」をしっかりしましょう。～

無料でできる固定電話対策



○ 犯人からの電話は国際電話番号(+1や+44など)を利用したものが急増しています。国際電話不取扱センター(0120-210-364)に休止の申込みをすることで、国際電話番号からの発着信を無料でブロックすることができます。

○ NTT西日本では、70歳以上の契約者や70歳以上の方と同居する契約者を対象に電話番号を表示するナンバーディスプレイ契約、非通知からの着信を拒否するナンバーリクエスト契約を無料で提供する取組を行っています。

NTT西日本特殊詐欺対策ダイヤル 0120-931-965